



木下佳通代《'86-CA323》1986年 北川貞大氏蔵(大阪中之島美術館寄託)

80年代になると、「見えているものの重なりとズレ」というテーマから、見えている「存在そのもの」を絵画で表現しようと試みます。なんだか難しい言い方ですが、写真が何かを「写していた」のに対して、絵画はキャンバスに絵具で直接的に表現できます。何かを撮影したり形象したりするのではなく、抽象絵画で「何か」そのものを描こうとしたのです。まるで雲をつかむような話ですが、筆の動き、絵具の濃淡、線の引き方などによって幽玄な雰囲気が出るような絵画を作り出しました。大きなキャンバスを縦横無尽に行き交う力強い筆の動きが、とても魅力的な作品です。この頃から、木下は大阪にあったAD&Aギャラリーを中心に発表をするようになります。南港にあったギャラリーの大きな空間に添うようにして、巨大な作品を制作しました。

病魔に逆らいながら 描く新たな画風

精神的に制作を行っていた1990年、木下は乳がんの告知を受けます。見つかった時には既にステージが進行していて、突如告げられた彼女の余命。まだ描きたいものが沢山あるのと時間を惜しんで制作された晩年の作品は、病魔に逆らうかのようにエネルギーにあふれています。

手術をするのを拒み、治療法を探して様々な病院を訪ねた木下。果てはロサンゼルスにまでたどり着きます。亡くなるまでの間に7回も訪れているロサンゼルスでは、さらに新たな画風を手にするなど充実した滞在だったようです。しかし残念ながら、1994年に55歳で亡くなります。彼女の残した作品の多くは当館の他にも、関西にある様々な美術館にコレクションされています。ですが、国内ではこれまできちんとした個展は開催されておらず、知る人ぞ知るアーティストでした。

木下が表現しようとした「見えているもの」をどう考えるかという大きなテーマは、今の時代でも色褪せない重要な視点です。近年、国内外で再び注目されつつあります。本展は、ごく初期の作品から代表作、そして絶筆にいたる活動を一堂に紹介し、今あらためてその表現の全貌に迫る大回顧展となります。この機会にぜひ、芸術家の闘いの一生に触れてみてはいかがでしょうか。

INFORMATION

大阪中之島美術館

〒530-0005
大阪市北区中之島4-3-1

TEL. 06-6479-0550

<https://nakka-art.jp>



休館日

月曜日 7月15日(月・祝)、8月12日(月・休)は開館
※災害などにより臨時休館となる場合があります。

開場時間

10:00~17:00(入場は16:30まで)

観覧料

一般:1600円(団体1400円)

高大生:1000円(団体800円)

中学生以下:無料

メンバーシップ会員の無料鑑賞/会員割引対象

※税込み価格、団体料金は20名以上(要申込)、障がい者手帳等をお持ちの方(介護者1名を含む)は当日料金の半額(要証明)、本展は大阪市内在住の65歳以上の方も一般料金が必要です。

アクセス

- 京阪中之島線「渡辺橋駅」(2番出口)より約5分
- Osaka Metro四つ橋線「肥後橋駅」(4番出口)より約10分
- JR「福島駅」「新福島駅」(2番出口)より約10分
- 阪神「福島駅」(3番出口)より約10分
- シティバス「田蓑橋」より約2分



学芸員の
おすすめ
コレクション

大阪くらしの
今昔館

浪花風俗十二月より 五月 御田神事

浪花の年中行事や風俗を陰暦の月別に描いた画帖作品の中の一図。明治から昭和にかけて活躍した大阪の浮世絵師二代長谷川貞信によるもので、落款から92歳の時の作であることが分かっています。住吉大社では毎年田植えの時期に御田植神事が行われ、その年の豊作を祈願します。神事に関連する様々な行事がある中で、本図では田んぼの畔で行われる武者行事、「棒打ち合戦」に焦点が当てられています。勢いあまってバランスを崩し、重なり合って転がる人や、近くを通りかかった替植女を巻き込んでしまう人などが描かれており、現在よりもダイナミックな打ち合いの様子が窺えます。

大阪くらしの今昔館 学芸員 上田祥悟

住所 〒530-0041大阪市北区天神橋6-4-20 住まい情報センタービル8階 TEL 06-6242-1170
FAX 06-6354-8601 ホームページ <https://www.osaka-angenet.jp/konjyakukan/> アクセス ●Osaka Metro堺筋線・谷町線、阪急「天神橋筋六丁目」駅下車、3号出口直結 ●JR「天満」駅から北へ650m



浪花風俗十二月「五月 御田神事」 二代長谷川貞信
昭和14(1939)年 大阪くらしの今昔館蔵

大阪市立の博物館・美術館・動物園 **Osaka Museums** <https://museums.ocm.osaka>

- 大阪歴史博物館
- 大阪城天守閣
- 大阪市立自然史博物館
- 大阪市立美術館
- 大阪市立東洋陶磁美術館
- 大阪市文化財協会
- 大阪市立科学館
- 天王寺動物園
- 大阪中之島美術館
- 大阪くらしの今昔館